



# 広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町職員課 ☎52-1111 発行4月20日 No.233

## 町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ



## ピカピカの1年生

町内6小学校で4月10日、一斉に入学式が行われ、新たに323名の児童が小学生の仲間入りをしました。

(写真は三股西小の第1回入学式)

平成元年

/ 4月号

町の木「イチヨウ」を基調に  
“実り・友愛・希望”を表現  
した多目的ホールの壁画



広い昇降口ホールは一流ホテル並

1階も付いており、夜間は社会開  
放施設となります。  
このほか、観覧席付きのステン  
レス製プールや一周二百メートル



多目的ホールには図書コーナーも  
設置されている。

の運動場、ランニングコース、木  
登りの森などが整備されており、  
全国的にも最も設備の整った小学  
校となっています。

人工芝を張った中庭には「屋外ステージ」や  
「緑陰広場」が設置されている。



「トップライト」により採光たっ  
ぶりの廊下

# 三股西小学校が開校



## 三股小の過大規模を解消

総事業費は十四億八千万円

町内六番目の小学校として、四月五日、三股西小学校（三原正生校長、児童六百五十三人、二十学級）が開校しました。  
三股西小は、三股小の過大規模を解消するため、昭和六十一年度からその建設が進められていたもので、事業費は用地費五億円を含め、約十四億八千万円。  
通学区域は今市、中原、下新、稗田、植木で、今春の分離によって両校ともにバランスのとれた理想的な学校となり、教育効果の高まることが期待されます。

### 随所にゆとりの空間

### 採光よいH型校舎

三股西小の建設に当たっては、設計プランをコンペ（競技）方式で募集。審査の結果、校舎の間取りや配置がよく、ゆとりの空間を随所に取り入れたプランが採用されました。

学校の敷地は二万五千平方メートル。校舎は鉄筋コンクリート二階建て、床面積四千七百六十六平方メートル。南棟と北棟を多目的ホールでつないだ「H型」で、吹き抜けの広い昇降口ホールやトップライトによる採光・通風を考慮した廊下など、ゆとりと潤いのある空間構成となっています。

南棟は、二・四年生の教育と特別教室、管理諸室、北棟は一・三・五・六年生の教室で、各学年ブロックとも可動間仕切りによりオーブンスクールができるようになっていました。

多目的ホールは、人間性豊かな創造性に富む子供を育てるため、図書コーナーや壁画などを施し、広くゆったりとした空間構成となっています。

また、人工芝を張った中庭には屋外ステージや緑陰広場を設け、学年規模の催しやグループ学習、個人学習、遊びなどができるようになっています。

屋内体育館は、鉄筋コンクリート造り千二百二十二平方メートル。パレーコート二面がとれる広さで、ステ



施政方針を述べる桑畑町長

### 3月定例議会

#### 平成元年度予算案や 消費税関連議案など

## 二十六議案が可決成立

町議会三月定例会は三月十日招集され、二十四日までの十五日間にわたって開かれました。  
この定例会の初日に、桑畑町長は平成元年度に臨む町政の方向と所信を明らかにし、「対話と協調を基調」としながら、真に町民のための町政執行に全精力を傾注していきたい」と抱負を述べました。

定例会には、平成元年度の一般会計予算案や特別会計予算案のほか、ふるさと振興基金条例や消費税込の議案など二十六議案が提

案され、各常任委員会で慎重な審査が行われた後、本会議での採決の結果すべて原案どおり可決されました。  
なお、可決成立した主な議案は次のとおりです。

### 可決成立した主な議案

○ふるさと振興基金条例  
地域のさまざまな歴史や文化、産業などを活かし、独創的かつ個性的な地域づくりを行うため国から「ふるさと基金」一億円が交付されるに伴い、この有効活用を図るため本町にふるさと振興基金が設けられることになりました。

○研修センターの設置及び管理に関する条例

○病院事業の設置等に関する条例の一部改正  
町立病院の診療科目（内科・外科・歯科）に新たに皮膚科が設けられました。

○農村広場の設置及び管理に関する条例の一部改正  
農村定住促進対策事業で整備された殿岡農村広場が公の施設として定められ名称、位置、対象区域などが決まりました。

○平成元年度国民健康保険特別会計事業勘定予算  
歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ十二億一千五百五十七万三千円と定められました。（詳細については九ページに掲載）

○町立公園条例の一部改正  
○使用料及び手数料徴収条例の一部改正  
水道条例の一部改正  
消費税法が四月一日から施行されるに伴い、町の公共施設等の使用料に三パーセントの消費税を上乗せすることが決められました。

○町営土地改良事業の経費賦課徴収について  
団体管ため池等整備事業として整備される五本松用水路及び池ノ谷ため池の受益者の分担金などが定められました。



### 郵便局の簡易保険は 明るく豊かな町づくりに役立っています

郵便局の「簡易保険・郵便年金資金」は、市町村などの地方公共団体に融資され公営住宅、道路、学校などの身近な生活環境整備に役立っています。  
本町でも、三股西小学校施設整備事業（用地購入、校舎・屋内体育館建設）に六億五千三百万円の融資を受け、明るく豊かな町づくりのために活用されています。



（正門の還元融資標識板）



桑畑 次郎 教育長

三股西小は、多目的ホールを中心とした近代的設備を備えた学校です。  
先生方も意気盛んで、いよいよ開校し心から祝福する次第です。



三原 正生 校長

今回の定期異動で、本校に二十七名の教職員がお世話になることになりました。  
全職員が一体となって、すぐれた伝統の樹立と特色ある学校づくりに全力をあげて取り組もうと、今、具体的なプラン作りに取りかかっています。



PTA準備委員長  
桑畑 浩三 さん

これを機会に、町内各学校ともども教育の内容の充実に努め、「文教の町」三股の発展を期したいと思います。

子供の健康、安全を学校経営の基盤として、明るく活力に満ちた学校をめざしたいと考えています。思いやりの心をもった賢い子どもを育てていきたいと思っています。



高森 賢一 先生

今春、教師に採用されたばかりです。初めて着任した三股西小も新設校。すべてが新しいことづくめです。  
お互いに「0」からの出発ですので、学校といっしょに成長して



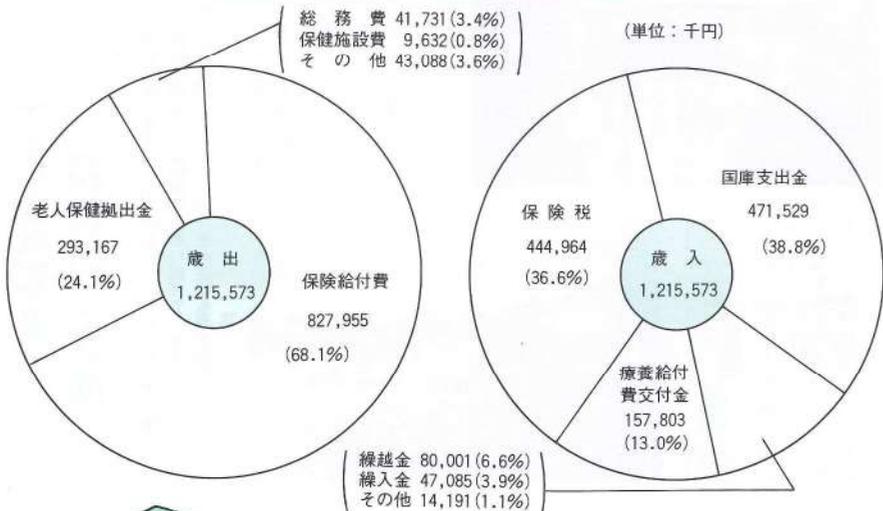
6年 直子 さん  
東

五、六年生が中心になって花壇づくりに取り組んでいます。きれいな校舎に移って、みんなとても喜んでいますが、友だちが半分に分かれたので残念な面もあります。三股小時代の友だちには時々、会いに行ったり、手紙を書こうと思っています。

鹿兒島市の加治屋町を歩くと西郷、大久保のみならず、その輩出した人材の豊かさに驚く。日新公のうら歌、郷中教育の伝統のうらに良き先輩があり、切磋琢磨する良き友があり、賢い後輩が育っていったのである。このように環境と教育がいかに大切であるかを痛感する。西小の開校にあたり、その期待に応えるべく、校長のもと、先生方と力を合わせ努力する決意である。



平成元年度国民健康保険特別会計予算



平成元年度の国民健康保険特別会計の当初予算は一、二二五、五七三千円で対前年度比一・六％増となっています。

歳入では、国庫支出金が対前年度比〇・五％増の四七一、五二九千円、療養給付費交付金が対前年度比二七・一％増の一五七、八〇三千円を見込み計上しています。

保険税は、医療費の安定に伴い対前年度比マイナスイナス四・一％の四四四、九六四千円、さらに保険税の軽減をはかるために、前年度からの繰越金八〇、〇〇一千元、及び繰入金四七、〇八五千元を計上しています。

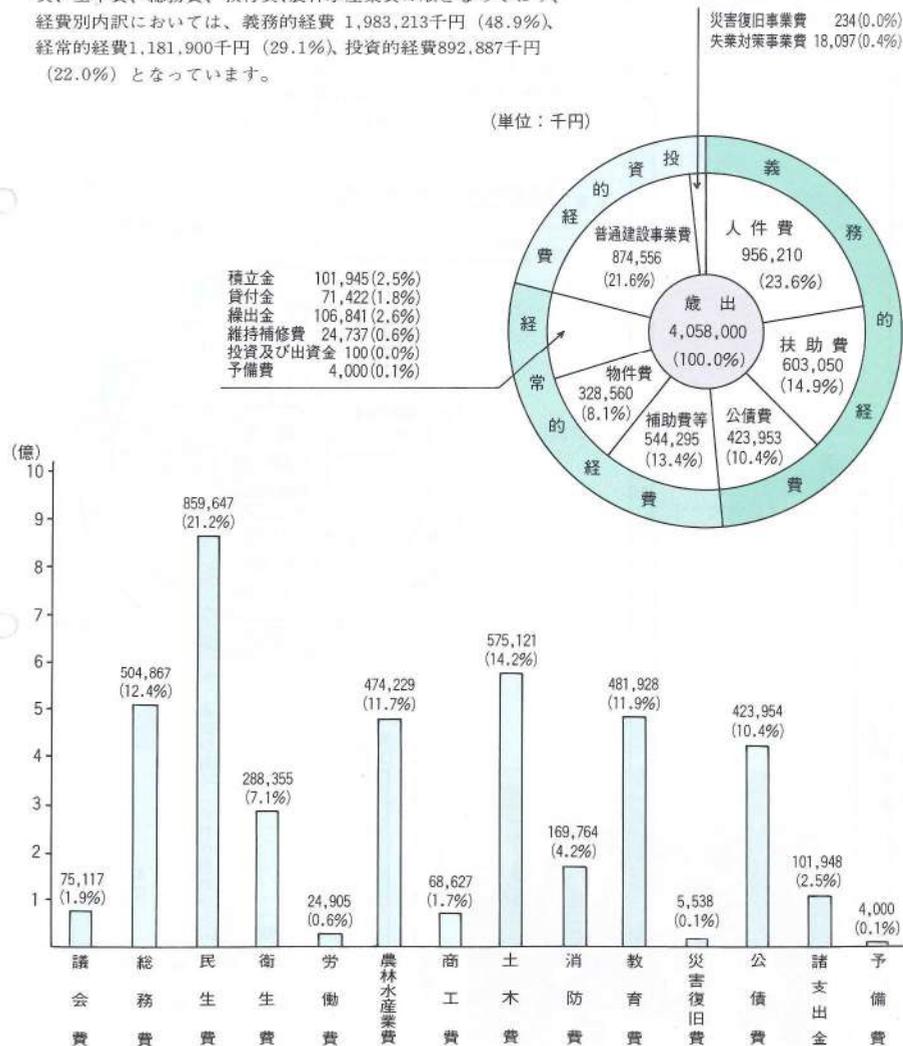
歳出では、保険給付費、及び老人保健拠出金が対前年度比一・八％増の一、二二一、二二二千元を見込み計上し、保健施設費は健康保持増進の充実をはかるため、九、六三二千元を計上しています。

予算からみた医療費と保険税

		昭和60年度	61年度	62年度	63年度	平成元年度
一世帯当たり	医療費	260,166	290,156	306,780	318,277	333,767
	保険税	88,089	101,332	122,183	134,116	132,469
一人当たり	医療費	99,693	113,237	121,363	127,083	135,927
	保険税	33,755	39,546	48,336	53,550	53,948

平成元年度一般会計予算(歳出の部)

歳出予算額の目的別予算額は、下記グラフが示すように民生費、土木費、総務費、教育費、農林水産業費の順となっており、経費別内訳においては、義務的経費1,983,213千円(48.9%)、經常的経費1,181,900千円(29.1%)、投資的経費892,887千円(22.0%)となっています。





都城三股線

交通安全施設を整備

都城三股線(都三道路)に整備を怠りないため、自転歩行者道が、このほど完成しました。これは、三股西小の開校に伴って通学路整備を行ったもので、事業費は二千五百万円。総延長は八百十二メートル。歩行者道の完成により、児童の登下校時の交通安全が図られるものと期待されています。



餅原営農研修館が完成

暖地営農むらづくり総合対策事業で建設を進めていた餅原営農研修館が、先ほど完成しました。この研修館は、餅原農業振興組合が事業主体となって建設したもので、事業費は県・町の補助金を含め約千六百万円。建物は、木造平屋建て二百三十五・一八平方メートル。大会議室や和室、厨房などが整備されており、日々の営農・生活改善活動の拠点となることが期待されています。

長田峡にランガー桁橋が完成



観光地整備の一環として、長田峡に工事を進めていた宮田橋(ランガー桁橋)が、このほど完成しました。これは、旧橋が老朽化したため自然公園等施設整備事業で架け替えられたもので、新橋の延長は十七メートル、幅員二・二メートル。事業費は一千万円。

昭和六十三年年度事業が  
相次いで完成

町では、総合計画に基づき「より明るく、より美しく、より住みよい町」の創造をめざして各種事業に取り組んでいます。昨年度の事業が完成しましたので、その主なものを紹介いたします。



宮村第二団地

宮村第二団地(木造二種、十戸)が先ほど完成しました。総事業費は八千百万円、一戸当たりの床面積は六十一・四四平方メートルとなっています。

その他の主な完成事業

事業名	事業内容	事業名	事業内容
在宅老人デイサービスセンター新築事業	○鉄筋コンクリート平家建て ○リフトバス購入 ほか	義務教育施設整備事業	○三股西小学校施設整備事業 ①校舎(鉄筋)鉄筋コンクリート造り2階建て ②屋内体育館鉄筋鉄骨コンクリート造り ③プール ④屋外環境整備 運動場、アスレチック、植栽、その他
団体営農道整備事業	○中原 拡巾舗装 ○下原 舗装	町単土地改良事業	植木南農道舗装ほか
勝岡蓼池線道路整備事業	○改良 ○舗装	県営農道整備事業	県営新餅原免農道負担金
都市計画街路事業	新馬場榎線	観光施設整備事業	椎八重公園駐車場用地購入
都市下水路事業	南原都市下水路	町単町道整備事業	○改良 東原15号線ほか ○舗装 前目蓼池北1号線ほか
上米公園整備事業	公園用地取得、造成工事	消防施設整備事業	○防火水槽建設 20㎡ 2基 ○小型ポンプ水槽付積載車B級2台

殿岡農村広場を整備

農村地域定住促進対策事業として、昭和六十二年度から取り組んでいた殿岡農村広場が、このほど完成しました。広場の面積は一・三ヘクタール、総事業費は約四千万円。ゲートホール場二面や自由広場、児童コーナーなどが整備されており、農業者の憩いの場として大いに活用されることでしょう。



三股町  
研修センター  
も完成



工業再配置促進費補助事業により建設を進めていた三股町研修センターが、事業費約一千百万円で完成しました。この建物は、木造平屋建て百九十六・〇五平方メートル、大小の研修室、調理室、映写室などが配置されています。町民の視聴覚学習や各種の研修に大いに活用されることでしょう。

## おしらせ



### 町立病院に皮膚科を 新設しました

町立病院では、今年度から皮膚科を新設し、四月六日から診療を開始しました。

診療日及び診察時間は、毎週木曜日午前九時から正午までとなっています。

### 水防はみんなの手で

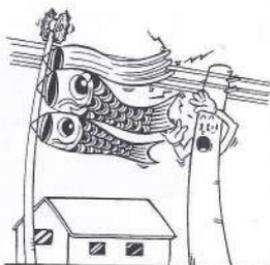
五月は、水防月間です。

水防は、恐ろしい水害から私たちの大切な生命や財産を守るためにあります。

出水期を控え、家庭でも水防の役割について話し合いましょう。

### 鯉のぼりは 電線にふれないよう ご注意ください

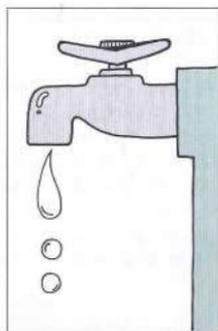
- 鯉のぼりは、電線から十分に離れたところに立ててください。
- 鯉のぼりのポールを立てる時、倒す時は、電線にふれないよう注意してください。
- 万一、鯉のぼりが電線・電柱にかかった場合は、危険ですから自分で取らずに、九州電力(☎二二二・三九二)へご連絡ください。



## 一般寄付

商工会婦人部 一万五千元  
町商工会婦人部(池田加代子部長)から社会福祉事業に役立てて下さいとご寄付いただきました。  
ありがとうございます。

## 消費税がかかります



水道料金  
町営住宅使用料  
体育館・運動公園使用料  
など

消費税の導入に伴い、四月一日から水道料金や水道加入金、町営住宅使用料、体育館や武道体育館、旭ヶ丘運動公園野球場、ソフトボール場などの使用料に対して三パーセントの消費税を上乗せすることになりました。  
町民の皆様のご協力をよろしくお願いたします。

## 愛の「寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通りいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしましたと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

平成元年三月一日から  
平成元年三月三十一日まで  
寄付者 続柄 故人名 地区 金額

山下 エキ 夫 影二 梶山 三万円  
福田 清子 母 小倉ヤスエ 下新 三万円  
江夏 徹郎 母 シツエ 都城 五万円  
綿屋 二郎 母 ユキ 藤池 二万円  
大崎 清一 母 ミネ 梶山 三万円  
長倉 泰郎 母 カホル 仲町 五万円  
上原 孝 姉 末下好 山王原 三万円

## 三股町の人口

平成元年4月1日現在

男 9,525人 出生 19人  
女 10,636人 死亡 11人  
計 20,161人 転入267人  
前月比-8人 転出283人  
世帯数 6,569戸

福留英士夫 義父 飯屋逸雄前目 一万円  
西村 美和 父 義盛 東原 二万円  
宮田 三龍 母 ミヤ 中米 二万円  
高畑 宇都 母 イ子 高畑 三万円  
藤沢ヒサ子 夫 政男 東原 十万円  
嘉藤サチ子 夫 正治 下新 二万円  
徳水 正義 母 夕 梶山 三万円  
碓山 義文 母 夕 梶山 三万円  
栗山 敦子 夫 武栄 植木 五万円  
坂元ハツエ 夫 重保 山王原 三万円